

週間感染症情報

2017年51週～52週 2017年12月18日より2017年12月31日まで

	51週	52週
麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)	1	
ムンプス(おたふくかぜ)		
百日咳	2	
溶連菌感染症	10	8
手足口病	4	
ヘルパンギーナ		
伝染性紅斑		1
感染性胃腸炎	40	22
ロタウイルス(再掲)		
便アデノウイルス(再掲)		
突発性発疹	2	3
伝染性膿痂疹(とびひ)	3	2
ヘルペス性口内炎	1	
アデノウイルス感染症	6	6
RSウイルス感染症	1	
マイコプラズマ感染症	1	
インフルエンザ(臨床診断含む)	349	330
インフルエンザA	273	262
インフルエンザB	2	14
百日咳	2	

明けましておめでとうございます。インフルエンザの流行が例年より早く始まり、当番医の先生方ご苦勞様でした。今シーズンも吉備医師会の多くの先生方よりインフルエンザの報告を頂いております。ありがとうございます。

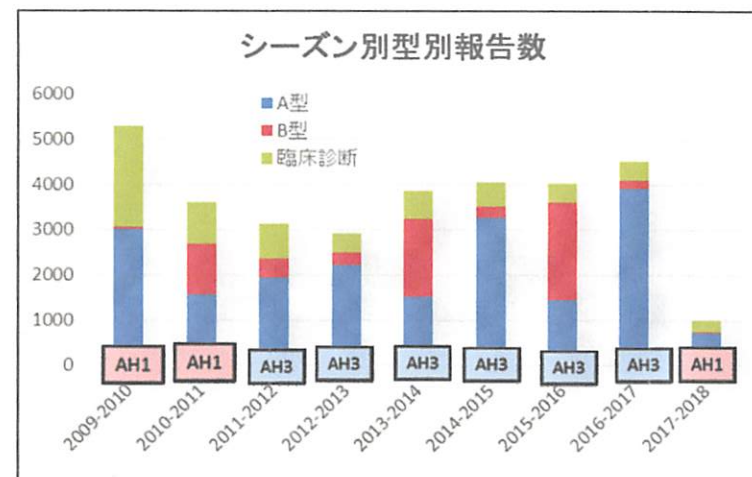
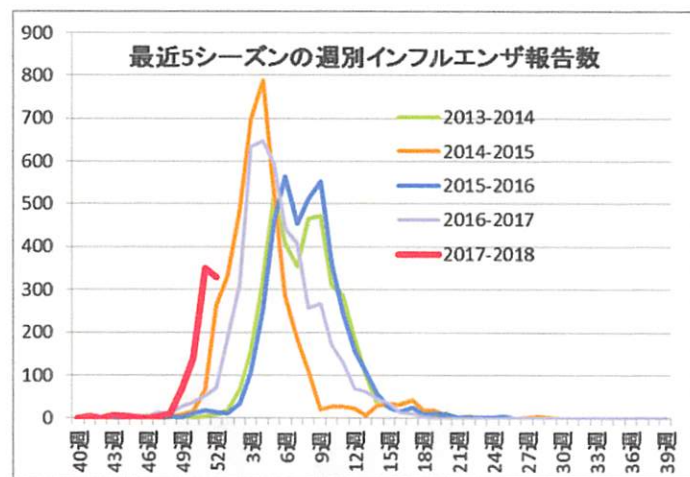
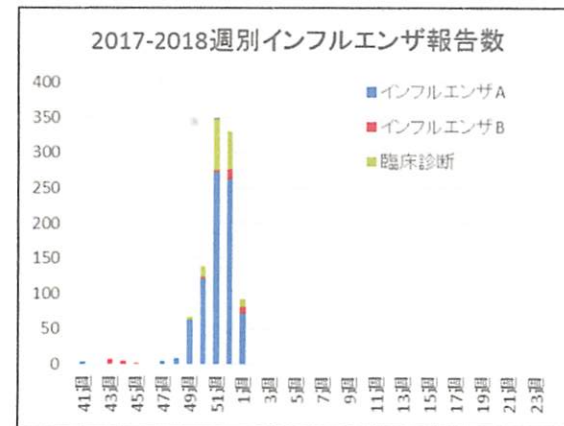
1月3日(水)までの報告のまとめです。A型 809例 B型 38例 A+B型 1例 臨床診断 158例 計1006例の報告がありました。今シーズンは7シーズンぶりのAH1pdmの流行です。

小学生低学年以下では、り患した経験がなく、まさに新型です。軽症の印象がありますが、多くの小児が今後り患すると思われます。

冬休みで、小児での流行は一段落しましたが、3学期が始まり1月中旬以後は大きな流行になる事が予想されます。

B型の報告もあり、2シーズンぶりのB型の流行も重なるかもしれません。感染性胃腸炎の報告は昨シーズンに比べて少ないです。

市内中学校で百日咳が流行しているようです。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyaiinsoja.webmedipr.jp/>)